

ひびき

ひびき



すべては
子供たちの
笑顔のために

〒384-0006
小諸市与良町6-5-5
Tel.0267-31-0251
Fax.0267-31-0140



バックナンバーはこちらから

東信教育事務所

Vol.6

令和7年 3/13
(2025年)



- ❶ “年度末のごあいさつ”
・所長、各課の課長より

- ❷ “研修の窓”
・『今』からみる『過去・未来』
～初任者研修 1年次、2年次プログレス研修～

- ❸ “考える部屋”
・生活単元学習と自立活動を柱に！
～特別支援学級の時間割を考える～

ひだまりのぬくもり

- ❹ “お知らせ”
・令和7年度学びの共創課(学校教育関係)の
主な研修会等の予定

- ❺ “生涯学習課より”
・今年度の主な事業報告





年度末のごあいさつ

所長 山崎 唯史

新型コロナウイルス感染症が令和5年5月に5類移行し、今年度は、年間を通じて、様々な学校行事や教育活動が再開され、ご苦勞も多かったと思いますが、子供たちの笑顔に触れる機会が増加し充実した1年だったことと思います。

一方、社会は少子化・高齢化、グローバル化、デジタル技術の進展等、日々大きく変化し、これからの担う子供たちは、激しい変化が止まることのない先を見通すことが難しい時代を生きていくこととなります。

第4次長野県教育振興基本計画の冒頭に、「教育は未来を創造する営みであり、未来とは希望」である旨があります。一人一人が多様な幸福を追求し、新しい価値やよりよい社会を創造する力を育むためには、これまでの良さを受け継ぎながら更に発展させ、これからの時代に即した学校に変化することが求められていると感じます。

さて、今年度も残すところあと僅かとなりました。今年度の当所事業へのご理解・ご協力に感謝するとともに、引き続き、「個人と社会のウェルビーイングの実現」、「探究県長野」に向けて、皆様を全力でバックアップしてまいりますのでよろしくお願いいたします。

次長兼総務課長 井上 泰幸

AI（人工知能）は、私達の生活をより便利に、豊かにするために誕生した技術ですが、AIの進歩により、単純作業や特別なスキル、知識がなくてもできる仕事はAIの普及によって無くなるといわれています。

学校現場では、AIチャットであれば質問に対して回答をしてくれるので、学習面では役立つ面もありますが、教育は問いの答えを教えるだけではなく、子供たちの生活全般にわたる指導をするため、人間にしか行うことはできません。子供たちと多くの時間を過ごすことで成長を実感し、感動を共有することで、子供の人間形成において大切な時期に深い関わりを持つ重要な職務です。

皆さんが誇りとやりがいをもって職務に従事できるよう、教職員一人一人の心身の健康保持と職場環境の整備が重要です。引き続き皆さんと一緒に様々な取り組みを行ってまいりますのでご理解・ご協力をお願いします。

学校教育課長 松本 隆

昨年末、学習指導要領の改訂に向けた検討が中央教育審議会に諮問され、知識の集積だけでなく、学びのあり方などが検討課題となっています。特に、そこで強調されていたのが、画一的な教育から脱した、「柔軟な教育課程」のあり方でした。

当課では、「すべては子供たちの笑顔のために」の合言葉のもと、「共に創る～子供が輝く授業づくりと活力ある学校づくりをあとおしする支援～」に向けて、取り組んでまいりました。改めて、今年度参観させていただいた学校を思い浮かべたとき、多くの学校がこれからの未来を見据えた取組がなされていたことを思い出します。学校改革を進めようとする先生方の熱量を感じるとともに、目を輝かせ、嬉々として学びに向かっている子供たちの姿を、これからも共に創っていきたいと思います。

1年間、ありがとうございました。

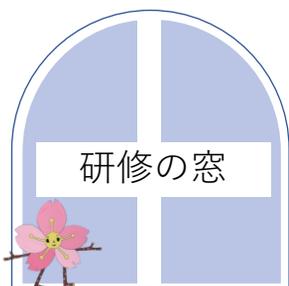
生涯学習課長 飯嶋 政泰

少子高齢化、ICTの発達、コロナ渦などにより、人との関わりや地域のつながりが希薄になったと耳にします。一方、地震等災害への対応では、地域や身近な人同士が助け合う「共助」が大切だと言われています。

また、コミュニティスクールを核にした地域学校協働活動や部活動の地域展開など、学校と地域が連携して子供をどう育てていくかを議論すべき時であると考えます。地域には、学校との関わりに消極的な方もいますが、学校を応援して下さる方々がいて、つながり合って支えて下さる、そんな温かでウェルビーイングな地域・社会は素敵だと思います。

地域の様々な方と関わり、協働することは、子供だけでなく私たち教員も見方や考え方を広げるとともに、バランス感覚や人権感覚を磨きながら成長していけるものと考えます。事務所としても、引き続き各学校のニーズや要望に応じた支援に尽力して参りたいと思います。

1年間、ありがとうございました。



『今』からみる『過去・未来』 ～初任者研修 1年次、2年次プログレス研修～

教師として歩み出し、1年目、2年目を終えようとしている先生方は、この1年どのような学びを重ねてきたのでしょうか。

プログレス研修では、これまでの学級経営や教科指導等の実践を振り返り、来年度以降の見通しについて考えました。

過去を振り返る～2年次プログレス研修（1/16）～

福井大学教職大学院准教授 山浦光雄先生に「振り返る」というテーマで話題提供をしていただきました。「振り返る」ことの意味や価値について考えながら、ラウンドテーブル形式で自身の実践をじっくり語り合いました。2年目の自分を見つめ直し、俯瞰することで、自分の実践を調整していく力を育てていくための時間になりました。



この2年間は、周りの先生方に頼ってばかりだった。これからは、学校や初任者を支える立場にもなっていくので、「自分だったらこうしてみたい」という考えや「子供だったらこう考えるだろう」という視点をもって行動していきたい。

いろいろなことを教えていただける立場から、自分から求めて探究する立場に変わっていくことを自覚していきたい。



未来を語り合う～1年次プログレス研修（1/28）～

自己課題解決に向けた1年間の取組を振り返るとともに、子供との印象的なエピソードを笑顔で語り合いました。新たに見えてきたことや気付いたことから、1年間の教師としての成長を感じ、教師の楽しさ、やりがい、明日への一歩を見出していく姿がありました。



子供たちとの信頼関係をこれからも大切に、「接しやすい、相談しやすい教師でありたい」という思いを胸に、2年目も励んでいきたい。

子供の考えや学びをスタートとする学級、授業づくりに力を入れたい。自分が目指していく教師像をもう一度明確にして、来年度からも気持ちを新たに頑張りたい。



自分が不安に感じていたことを共有し、意見や共感をしてもらったことで安心することができた。教師のやりがいを改めて感じることにつながった。また、明日への一歩を踏み出す勇氣にもつながった。

教師としての自分や授業を振り返ったエピソードが、子供の姿で語られていました。悩み、迷いながらも子供たち一人一人と向き合ってきた様子が伝わってきました。また、同期の仲間と語り合うことで、来年度以降の新たな自己課題も見えてきたようです。課題に気付き、解決の見通しをもつことができると目の色が変わるのは、教師も子供も同じですね。1年目を終えようとしている今だからこそ、取組の振り返りを大事にしたいですね。





生活単元学習と自立活動を柱に！

～特別支援学級の時間割を考える～

先日ある小学校から次のような相談がありました。「もっと子供たち一人一人の力を合わせてダイナミックな学習をしたいが、特別支援学級全員がそろって活動をする時間が確保できない」。

特別支援学級は異学年の子供たちが在籍し、個々の教育的ニーズに応じて教育課程が編成されている学校が多く、特別支援学級全員がそろって活動する時間の確保が難しいという学級も多いのではないのでしょうか。次年度のスタートに向けて、同じ小学校内の2つの特別支援学級の時間割を例に考えてみましょう。

A 小学校知的障害支援学級の例

4年Bさんの※来年度の時間割案

下段にある音楽・図工・体育・特活・総合は通常の学級での交流及び共同学習

	月	火	水	木	金
1	日常生活の指導（着替え、朝の会、健康観察、リズム運動、係活動など）				
	4年体育		4年図工	4年音楽	
2	課題学習（国語・算数・自立活動）				
			4年図工		
3	社会	生活単元学習			4年体育
4	国語	生活単元学習			理科
5	4年音楽	4年総合	4年体育	道徳	国語
6	課題学習	課題学習		児童会	クラブ
	4年学活	4年総合			

- 日常生活の指導など継続性のある活動は、必要に応じて帯状に設定しています。
- 生活単元学習は連続の時間で設定すると活動時間が確保でき、活動の幅が広がります。
- 通常学級担任と連携し、交流及び共同学習の時間を、できるだけそれぞれの時間割に支障のないように位置付けます。

※ 特別支援学級ガイドライン
平成26年 3月 長野県教育委員会
P 28 時間割の例を参考に作成



A 小学校自閉症・情緒障害特別支援学級の例

2年Cさん、6年のDさんの※来年度の時間割案

○は通常の学級での授業に参加

	月		火		水		木		金	
	2年Cさん	6年Dさん	2年Cさん	2年Dさん	2年Cさん	6年Dさん	2年Cさん	6年Dさん	2年Cさん	6年Dさん
1	国語	○理科	国語	○理科	国語	社会	国語	国語	生活	○総合
2	○音楽	○図工	自立活動	自立活動	○図工	○家庭	○図工	○理科	生活	○総合
3	○体育	国語	自立活動	○音楽	○体育	○家庭	○音楽	自立活動	算数	算数
4	算数	算数	生活	社会	国語	国語	算数	算数	国語	国語
5	国語	○体育	算数	算数	算数	算数	○道徳	○道徳	○学活	○体育
6	○学活	社会		○外国語			国語	児童会		クラブ

- 自立活動の授業時数は子供の障がいの状態に応じて適切に定めることとされています。年間の自立活動の時間を設定すると、その授業時数分、他の授業時数を削減することになるので、子供にとって何が重要なのかを考慮する必要があります。

特別支援学級同士が「自立活動」を通して同じ時間に活動できそうなのは、**火曜2時間目**です。時間割作成時点で計画的に確保しておくことで集団での学習が充実したものになる授業づくりが構想できそうですね。

これは小学校での例ですが、中学校の場合はスライド方式で教科担任制であることが多いので、より一層の工夫が必要になります。

本人を含めた関係者で「個別の指導計画」を見返す場を設けるとともに、今年度の「交流及び共同学習」の反省をもとに「一人一人が、来年度どの教科をどこで学習するのか」を決め出し、早めに来年度に向けた計画を立てたいですね。

月	日
1	
2	
3	
4	
5	



R7 学びの共創課(学校教育関係)の主な研修会等の予定 (※初任者対象を除く)

授業づくり学級づくり研修会 対象：研修を希望する全ての教員

期日	会場
第1回 5月19日(月) 第2回 7月3日(木) 第3回 9月30日(火) 第4回 11月25日(火) 第5回 1月19日(月)	東信教育事務所 (第3回のみ上田創造館、佐久合同庁舎)

授業なんでも相談 対象：すべての希望者

期日	方法
5月～2月 希望する日時(随時受付)	電話やzoom等で

新任等研究主任研修会 対象：はじめて研究主任、希望する研究主任、ミドルリーダー等

期日	会場
4月22日(火)	各学校等(オンライン)

研究主任研修会 対象：研究主任、ミドルリーダー等

期日	会場
第1回 4月28日(月) 第2回 9月12日(金) 第3回 11月27日(木)	第1回 東信教育事務所 第2・3回 各学校等(オンライン)

全国学調の問題を生かした授業改善・充実研修 対象：研究主任、ミドルリーダー等

研修会名	期日	会場(予定)
全国学調の問題を生かした授業改善・充実研修Ⅰ	5月8日(木)	各学校等 (オンライン)
	5月16日(金)	
全国学調の問題を生かした授業改善・充実研修Ⅱ	10月10日(金)	
	10月17日(金)	

道徳教育パワーアップ研究協議会 対象：道徳教育推進教師・道徳教育に携わる教職員等

期日	会場
8月7日(木)	各学校等(オンライン)

学校人権教育研修・連絡協議会 対象：人権教育担当者・学校人権教育に携わる教職員等

研修会名	期日	会場(予定)
学校人権教育研修・連絡協議会(上小・佐久合同)	5月15日(木)	佐久合同庁舎
学校人権教育連絡協議会(佐久)	11月21日(金)	佐久合同庁舎
学校人権教育連絡協議会(上小)	12月2日(火)	上田合同庁舎

外国人児童生徒等指導研修会 対象：外国人児童生徒の指導に携わる担当者・学級担任等

期日	会場
第1回 6月10日(火) 第2回 12月4日(木)	第1回 東信教育事務所 第2回 上田市立第一中学校

初任者研修関係 対象：初任研研修コーディネーター

研修会名	期日	会場(予定)
初任研研修コーディネーター等連絡会	4月10日(木)	東信教育事務所
初任研研修コーディネーター等研修会	7月10日(木)	
初任研関係学校長等連絡協議会	2月12日(木)	各学校等(オンライン)

不登校・進路相談関係 対象：相談を希望する中学生及び保護者

相談会・説明会名	期日	会場(予定)
進路はれやか相談会	8月19日(火)	佐久創錬センター
	8月21日(木)	上田創造館
高校進学説明・相談会	11月4日(火)	上田創造館
	11月6日(木)	佐久創錬センター

今年度の主な事業報告 ～社会教育・社会人権教育・スポーツ振興～

今年度も生涯学習課の事業への参加をいただき、ありがとうございました。今年度最後の事務所だよりでは、今年度の主な事業の様子についてお知らせします。



社会教育

子供が育つ地域共育フォーラム

講演「生まれたからのはびずばなるまい ～心ゆく生活の有無～」と、「学校を核とした地域づくり」「映画館を子供の居場所にする取組」「運動遊び」「高校生による地域の居場所づくり」をテーマに4つの分科会を実施しました。多様な実践事例から、よりよい連携・協働のあり方を学びました。

コミュニティスクール参観

学校運営委員会や子供と地域住民と一緒に活動している様子を参観し、先生方や地域の方の思いに触れさせていただきました。

また、コミュニティルームの取組にも関わらせていただき、事例紹介を行いました。



社会人権教育

社会人権教育研修会

佐久平交流センターにて「ハンセン病問題とその家族～父が伝えたかったこと～」と題した全体講演と、同和問題、障がい者、インターネットと人権、参加体験型学習の4分科会を実施し、現状を正しく知ることによって人権意識の向上を図りました。

人権教育スキルアップ講座

第1回を上田市にて、女性と子供の人権をテーマに、また第2回を佐久市にて、同和問題をテーマに現地研修を実施しました。講師の話に耳を傾け、実際に自分たちの目で確かめることを通して、より深く地域の人権課題について考えることができました。



スポーツ振興

【観光スポーツ部スポーツ振興課】

総合型地域スポーツクラブネットワークアクション

講演「スポーツでまちづくり」を実施しました。
地域スポーツコミッションを立ち上げた事例から、スポーツを中心とした地域の活性化やまちづくりについて考え合いました。

スポーツ指導者連携会議

基調講演「南佐久郡中学校部活動地域移行の取組について」と県保健厚生課学校体育係からの情報提供を実施しました。

分散会では、「学校部活動の地域クラブ活動への移行について」の情報交換、意見交換を行い、課題について考え合いました。

スポーツ用具の貸出

多くの学校にご利用いただきました。

○新規購入

・スクエアボッチャ ・屋内用モルック



出前講座

学校保健委員会にて、児童、保護者、教職員に向けた「子供ロコモ」についての講演会を実施しました。



令和7年度

先生方に参加いただきたい事業

	期日	会場（予定）	研修会名
社会教育	10月2日（木） 13:20～	リブロホール （長野大学）	子供が育つ地域共育フォーラム 兼 学社連携・協働意見交換会
社会人権教育	6月24日（火） 13:30～	小諸市 市民交流センター	社会人権教育研修会
	7月28日（月） 10月10日（金）	小海町北牧楽集館 上田市川西公民館	第1回人権教育スキルアップ講座 第2回人権教育スキルアップ講座
スポーツ振興	9月5日（金） 13:30～	東御市中央公民館	総合型地域スポーツクラブ ネットワークアクション
	10月24日（金） 13:30～	東信教育事務所 講堂	スポーツ指導者連携会議



上記事業は、ぜひ年間行事予定表にいらていただきたい事業になります。今年度も、生涯学習課の事業に参加・協力をいただきありがとうございました。



響

東信教育事務所だより「響」について、多くの方々から、記事について温かなお声がけをいただきました。ありがとうございました。
来年度も引き続き、親しんでいただければ幸いです。



お寄せください

右記二次元コードより、記事へのご感想ご意見、来年度への要望などをお寄せください。来年度への取材や編集に生かしてまいりたいと思います。<https://forms.gle/Mrj74aHbist2ZRQm6>

